

高知県の地震

目 次

高知県の地震活動

震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	2

地震一口メモ

高知県宿毛市に設置している気象庁震度計の移設について	4
----------------------------	---

※「高知県の地震」は月 1 回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

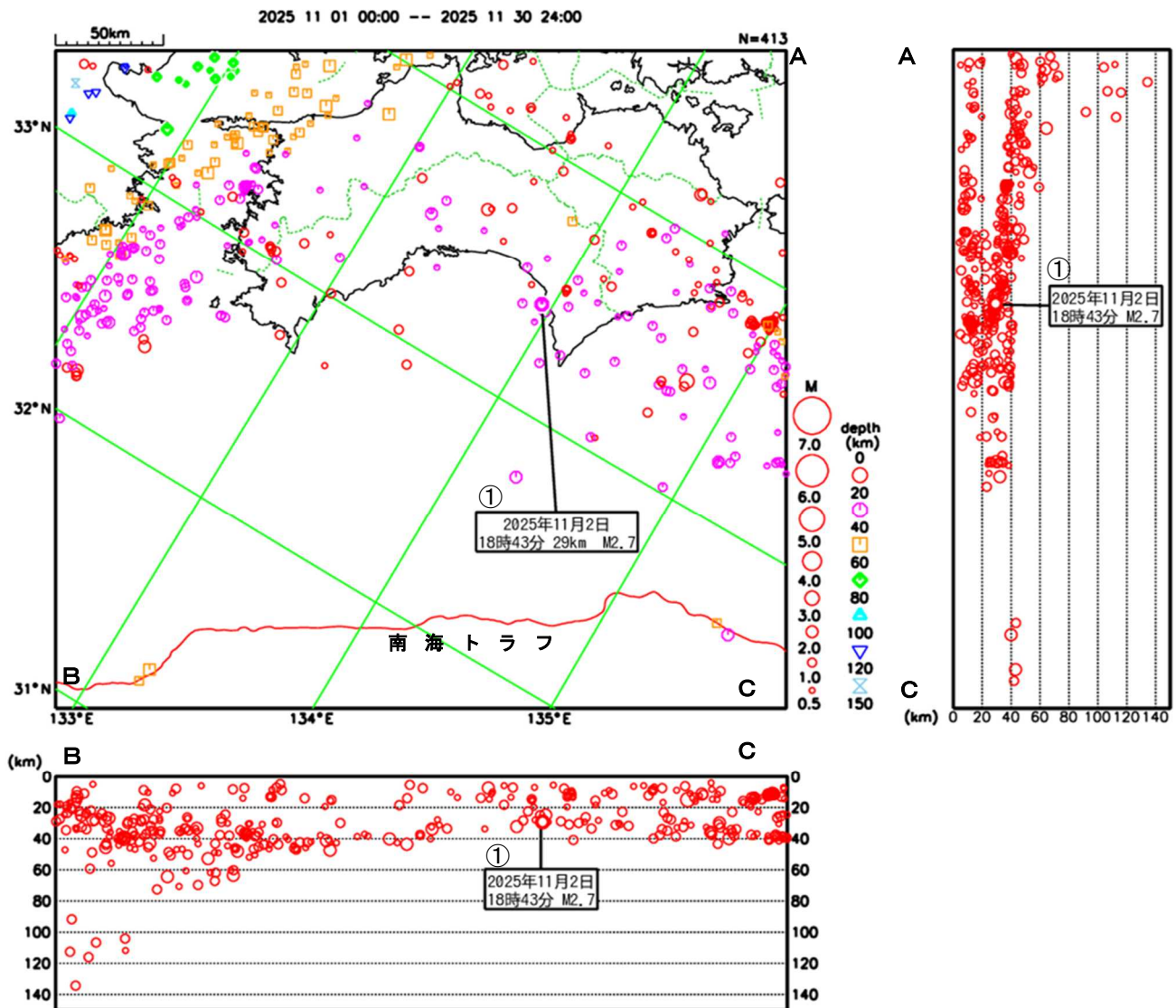
2025年(令和7年)11 月

高 知 地 方 気 象 台

高知県の地震活動

「震央分布図及び断面図」

(2025年11月1日～11月30日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさと表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西-東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

「地震概況」

2025年(令和7年)11月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は5回でした(前月は0回)。

2日18時43分、土佐湾の地震(深さ29km、M2.7、震央分布図①)により、高知市で震度1を観測しました。

7日01時23分、日向灘の地震(深さ23km、M4.7、震央分布図外②)により、宿毛市で震度1を観測しました。また、宮崎県で震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測しました。

7日04時25分、日向灘の地震(深さ22km、M4.4、震央分布図外③)により、宿毛市で震度1を観測しました。また、宮崎県で震度3を観測したほか、熊本県、大分県、宮崎県で震度2～1を観測しました。

25日18時01分、熊本県阿蘇地方の地震(深さ9km、M5.8、震央分布図外④)により、宿毛市・黒潮町で震度2を観測したほか、県内の広い範囲で震度1を観測しました。また、熊本県で震度5強を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度5弱～1を観測しました。

25日21時59分、熊本県阿蘇地方の地震(深さ9km、M4.3、震央分布図外⑤)により、宿毛市で震度1を観測しました。また、熊本県、大分県で震度4を観測したほか、九州地方で震度3～1を観測しました。

注) 地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

「高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度」

2025 年 11 月

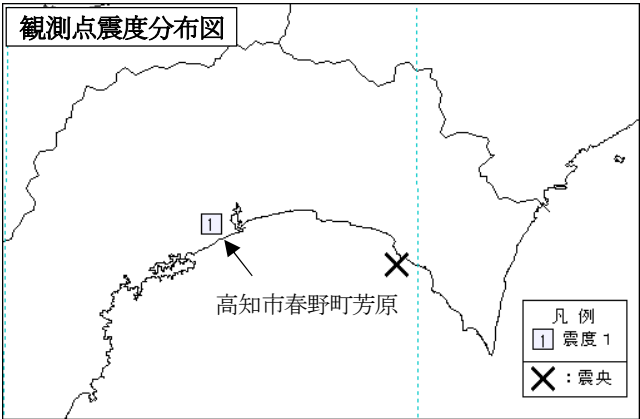
発震時刻（年月日時分） 各地の震度（高知県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
① 2025 年 11 月 02 日 18 時 43 分 高知県 震度 1：高知市春野町芳原	土佐湾	33° 25.6' N	133° 56.9' E	29km	M2.7
② 2025 年 11 月 07 日 01 時 23 分 高知県 震度 1：宿毛市桜町＊	日向灘	32° 02.5' N	132° 02.0' E	23km	M4.7
③ 2025 年 11 月 07 日 04 時 25 分 高知県 震度 1：宿毛市片島, 宿毛市桜町＊	日向灘	32° 02.2' N	132° 01.6' E	22km	M4.4
④ 2025 年 11 月 25 日 18 時 01 分 高知県 震度 2：宿毛市桜町＊, 黒潮町佐賀＊ 震度 1：安芸市西浜, 安芸市矢ノ丸＊, 芸西村和食＊, 高知市本町, 高知市丸ノ内＊ 南国市オオソネ＊, 高知香南市夜須町坪井＊, 宿毛市小筑紫町田ノ浦, 土佐清水市有永 土佐清水市足摺岬, 土佐清水市松尾＊, 土佐清水市天神町＊, 大月町弘見＊ 三原村来栖野＊, 四万十市古津賀＊, 四万十町大正＊, 黒潮町入野	熊本県阿蘇地方	32° 59.8' N	131° 06.4' E	9km	M5.8
⑤ 2025 年 11 月 25 日 21 時 59 分 高知県 震度 1：宿毛市桜町＊	熊本県阿蘇地方	32° 59.1' N	131° 06.6' E	9km	M4.3

注) 観測点名の＊印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

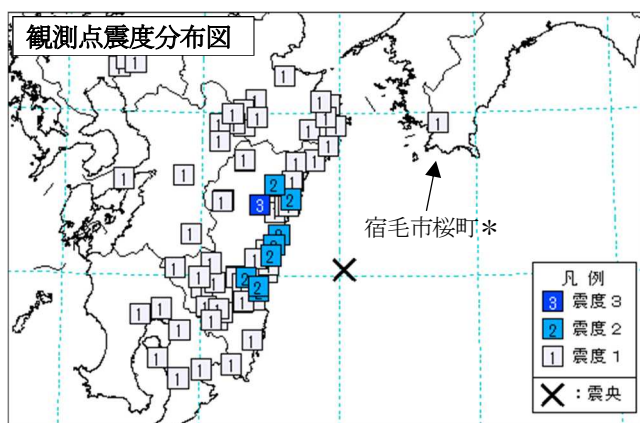
「高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図」

2025 年 11 月

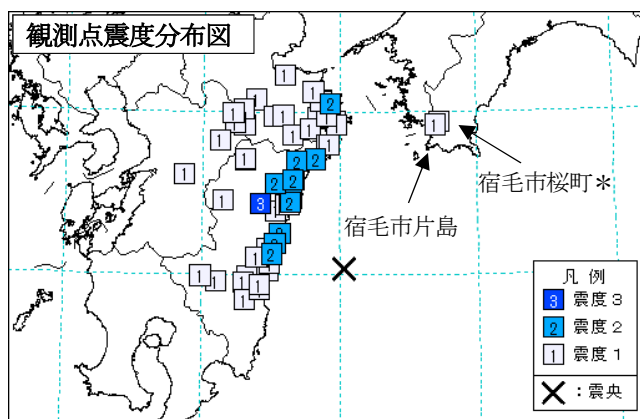
① 2025 年 11 月 02 日 18 時 43 分 土佐湾 深さ 29km M2.7



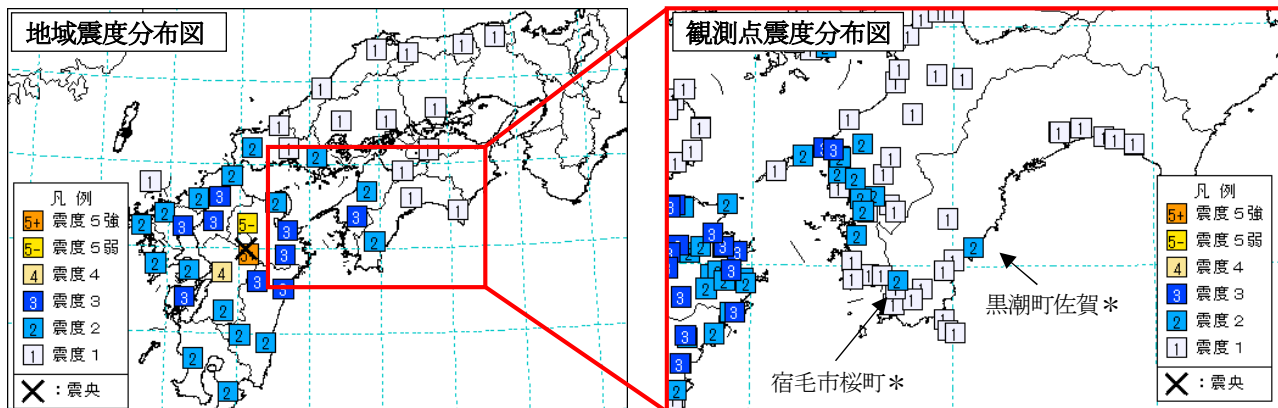
② 2025年11月07日01時23分 日向灘 深さ23km M4.7



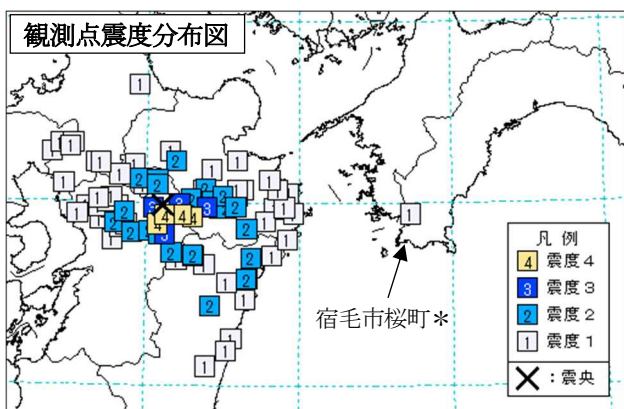
③ 2025年11月07日04時25分 日向灘 深さ22km M4.4



④ 2025年11月25日18時01分 熊本県阿蘇地方 深さ9km M5.8



⑤ 2025年11月25日21時59分 熊本県阿蘇地方 深さ9km M4.3



注) 観測点震度分布図には、県内で最も大きい震度を観測した観測点名を記載しています。
観測点名の*印は、気象庁以外(高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所)の震度観測点です。

「地震一口メモ」

高知県宿毛市に設置している気象庁震度計の移設について

2025 年 11 月 17 日～20 日にかけて、高知県宿毛市内に設置している気象庁震度計を従前の観測地点から南東に約 3km 離れた新しい観測地点に移設しました。従前の観測地点で震度 1 以上の揺れを観測した場合には、『宿毛市片島』という地点名でその震度を発表していましたが、今後は、『宿毛市片島』に変えて『宿毛市小筑紫町田ノ浦』（すくもし こづくしちょう たのうら）という新規地点名で観測した震度を発表します。

○震度観測について

気象庁では地震発生直後に各地の震度計で観測された震度を収集し、地震情報として発表しています。

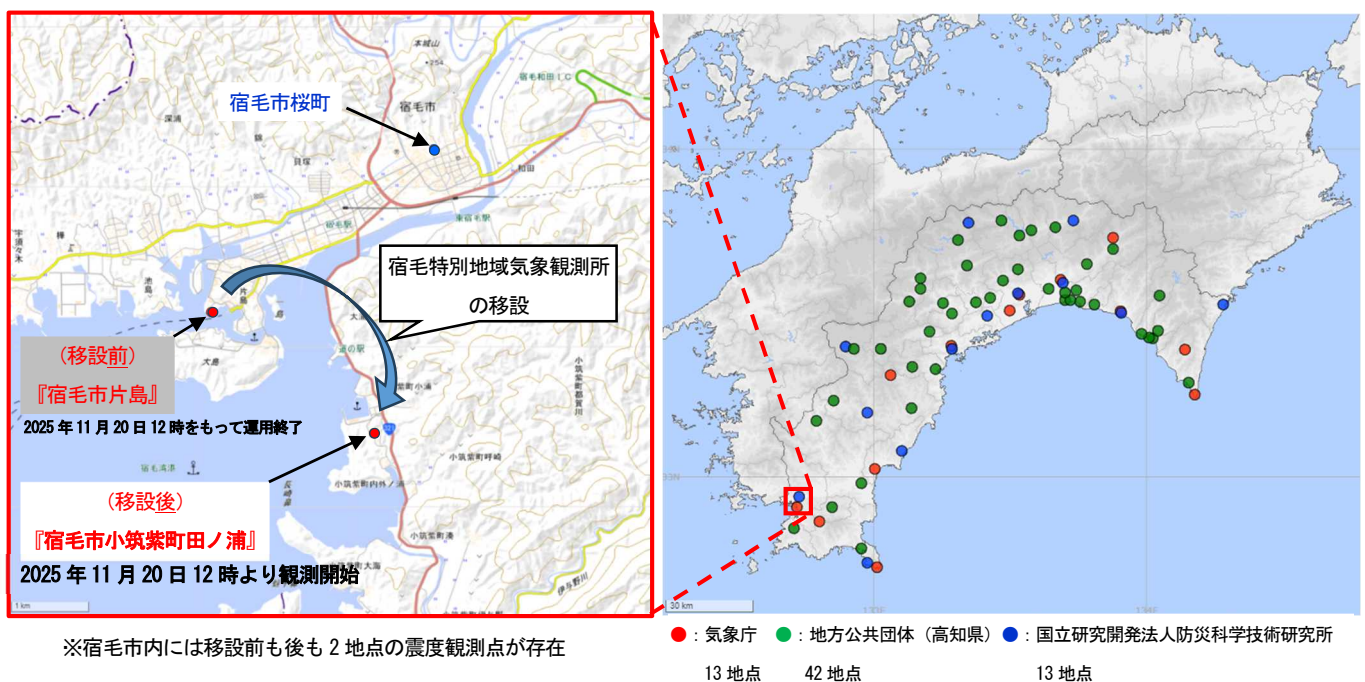
震度を観測し、それを地震情報として発表することには、発生した地震による地域ごとの揺れの状況を皆様にお知らせする、観測された震度の値を、国や地方公共団体による防災・救助の初動対応のトリガーとして活用してもらう、といった意味合いがあります。このため、各震度計で観測される揺れがその地域の揺れを代表したものとなるように震度計は適切な場所に適切な方法で設置されている必要があります。また、市区町村ごとの震度を観測・発表するために、各市区町村には原則 1 地点以上の震度観測点を整備するという設置についての基準も存在します。

2025 年 11 月末現在で、国内で 4,400 弱の地点において前述の基準を満たす震度計による震度の観測が行われています。これら、各地に設置されている震度計には、気象庁、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所の各機関が整備した震度計が混在しています。従って、もし各機関による震度計の追加・撤去・移設等が行われると、震度観測点の総数が増減したり、その分布状況に変化が生じたりします。

○高知県内の震度観測点について

高知県内では、2025 年 11 月末現在で県内 68 地点において震度の観測が行われています（下図右）。このうち、気象庁設置の震度計が 13 地点にありますが、気象庁では宿毛市内に設置している震度計を、2025 年 11 月に移設しました。このため、宿毛市内の震度計の分布が従前からわずかながら変化しています（下図左）。

移設対象となった震度計は、宿毛市内で長らく地上気象観測を行ってきた、宿毛特別地域気象観測所の敷地内に設置されていたもので、従前は『宿毛市片島』の地点名で震度を発表してきました。今回、宿毛特別地域気象観測所が従前の観測地点から南東に約 3km 離れた地点へ移設することに伴い、震度計も移設となりました。2025 年 11 月中旬に行われた移設作業を経て、2025 年 11 月 20 日 12 時から移設先において『宿毛市小筑紫町田ノ浦』という新規地点名での震度観測が始まっています。



高知県内の震度観測点分布図

(右) 高知県全体 (2025 年 11 月末時点)、(左) 宿毛市付近の拡大図

※地図は国土地理院の地図を加工して使用

○移設前後での震度の観測状況について

本号掲載の「高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度」及び「高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図」をご覧くださいと、2025 年 11 月 7 日の日向灘の地震（③）により、『宿毛市片島』で移設前最後となる震度 1 以上の揺れが観測され、2025 年 11 月 25 日の熊本県阿蘇地方の地震（④）によって『宿毛市小筑紫町田ノ浦』で移設後はじめて震度 1 以上の揺れが観測されていることが分かります。

2025 年 11 月 25 日の熊本県阿蘇地方の地震（④）に対して『宿毛市小筑紫町田ノ浦』で観測された震度は 1 ですが、その震度は周囲の観測地点で観測された震度と比較して極端に違うことが確認できています。このことから、移設先の『宿毛市小筑紫町田ノ浦』でも適切な震度観測ができているものと判断しています。

定期刊行物 高知県の地震（高知地方气象台）
<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html>